



平成 23 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 共同ピーアール株式会社
代表者名 代表取締役社長 大橋 榮
(J A S D A Q ・ コード番号 : 2 4 3 6)
問合せ先
役職・氏名 管理局局長 福嶋 慶久
電話 0 3 - 3 5 7 1 - 5 1 7 2

平成 22 年 12 月期通期業績予想（連結・個別）との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 12 月 20 日付当社「平成 22 年 12 月 20 日付当社「通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成 22 年 12 月期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）の通期の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正します。

記

1. 平成 22 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	4,604	82	16	7	6円16銭
今回修正予想（B）	4,603	55	14	5	4円14銭
増減額（B - A）	1	26	30	12	-
増減率（%）	0.0	32.0			-
（ご参考） 前期（平成 21 年 12 月期通期） 実績	4,293	133	132	152	122円16銭

2. 平成 22 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	4,227	151	90	21	17円70銭
今回修正予想（B）	4,241	136	73	64	52円32銭
増減額（B - A）	13	15	16	42	-
増減率（%）	0.3	10.1	18.8	-	-
（ご参考） 前期（平成 21 年 12 月期通期） 実績	3,907	59	57	80	64円34銭

3. 修正の理由

【連結】

平成22年12月20日付の「通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました平成22年12月期の連結累計期間における連結売上高につきましては、4,604百万円を予定しておりましたが、1百万円未達の4,603百万円となる見込みであります。

連結営業利益につきましては、82百万円の利益を予定しておりましたが、当初計画よりも26百万円減の55百万円となる見込みであります。これは、共同拓信公関顧問（上海）有限公司、韓国共同P R株式会社の業績が計画通りに伸展しなかったことが最大の要因であります。

連結経常損益につきましては、16百万円の利益を予定しておりましたが、30百万円減の14百万円の損失となる見込みであります。これは連結除外となる韓国共同P R株式会社に対する貸付金等につきまして貸倒引当金62百万円を計上したことと、上記の理由による利益の減少によるためであります。

連結当期純損益につきましては、7百万円の損失を予定しておりましたが、12百万円増の5百万円の利益となる見込みであります。これは、共同P R株式会社が韓国共同P R株式会社の株式を譲渡したことにより、共同P R株式会社において株式売却損が発生し、連結上は子会社株式売却損益の修正（債務超過の会社を有償で売却したため）を行ったことが主な要因です。

【個別】

売上高につきましては、4,227百万円を計画しておりましたが、13百万円増加の4,241百万円となる見込みであります。この主な要因は、オプションル&スポット売上が計画を若干下回ったものの、リタイナー売上が計画通りに推移したこと、そしてペイドパブリシティ売上が当初の計画を9.2%上回ったことにあります。

営業利益につきましては、151百万円を計画しておりましたが、15百万円減少の136百万円となる見込みであります。この主な要因は、人件費の削減により販売費及び一般管理費を計画に対し8百万円削減できたものの、売上高構成において原価率の高いペイドパブリシティによる売上高が増加したことで売上総利益が計画を下回ったことにあります。

経常利益につきましては、90百万円を計画しておりましたが、16百万円減少の73百万円となる見込みであります。この主な要因は、上記理由による営業利益の減少15百万円と営業外収益が当初計画より1百万円下回ったことにあります。

当期純損益につきましては、21百万円の損失を計画しておりましたが、42百万円減少の64百万円の損失となる見込みであります。この主な要因は、上記理由による経常利益の減少15百万円、特別損失において共同拓信公関顧問（上海）有限公司の株式評価損59百万円計上したこと、そして法人税等が当初計画に対し34百万円減少したことにあります。

4. 配当予想について

平成22年12月期における期末配当につきましては、当初の予定通り1株当たり15.00円を予定しており、変更はありません。

以上

見通しに関する注意事項

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と大幅に異なる場合があります。